

糖尿病内科

●概要

糖尿病は、症状が現れにくい病気であるため、治療が後回しになりやすく、またモチベーションを保って治療を継続することが難しい病気です。

当院では、フットケアや自己注射指導を行う看護師、食事指導を行う管理栄養士、薬剤指導を行う薬剤師、運動療法を指導する理学療法士、自己血糖測定指導や合併症の検査を行う臨床検査技師がチームで患者さんと一緒に治療に取り組んでいます。わかりやすい説明を心がけ、気軽に相談できる雰囲気大切に患者さんの治療の手助けをしたいと考えております。現在糖尿病で悩んでいる方、健診で高血糖を指摘された方、将来糖尿病にならないかご心配のある方など、どなたでも気軽に受診してください。

●専門外来

糖尿病専門医を中心にした専門外来を行っております。

最近では上腕に装着したセンサーにスマートフォンをかざすだけで、グルコース値を測定できる「フラッシュグルコースモニタリング（FGM）」システムも導入し、低血糖や血糖変動の少ない、よりよい血糖コントロールの実現に努めています。（注：保険適応となるのは「インスリン治療を1日に1回以上行っている方」）また、肥満を伴った糖尿病患者さんの治療において、食事・運動療法に加えて、体重減少効果が期待できる糖尿病治療薬の導入も積極的に行っております。体重がなかなか減らなくて悩んでいる方は是非ご相談ください。

初診の方は、事前の予約をお勧めします。

	月	火	水	木	金	土
午前	小堀友恵	村上慶匡	小堀友恵	小堀友恵		—

●入院治療

当院では糖尿病の教育入院を行っております。1～2 週間、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士がチームを組んで患者さんの指導にあたらせていただきます。糖尿病に対する知識や理解を深め、今後の良好な血糖マネジメントを目指しましょう。はじめて糖尿病と診断された方や治療中にもかかわらず、血糖コントロールがうまくいってない方は一度入院治療をお勧めします。現在の生活習慣や薬物治療を見直してみましょう。その他急性増悪時の入院治療も行っております。

●栄養指導

管理栄養士が、個々の患者さんのライフスタイルに合わせて継続できるような食事指導を行います。食品交換表に基づいた食事療法だけでなく、食事に含まれる炭水化物や糖質の量を計算して、食後高血糖をコントロールする方法であるカーボカウント法の指導も行っております。診察の待ち時間の利用も可能ですので、興味のある方は、担当医にご相談ください。

●糖尿病教室

医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士が交代で糖尿病にかかわる検査、合併症、食事・運動療法、薬物療法などについてお話させていただきます。詳細は外来にてご案内しています。糖尿病の患者さん、そのご家族、糖尿病に関心のある方等、どなたでも無料で参加できます。(事前予約不要)

●糖尿病療養指導士資格取得状況

日本糖尿病療養指導士 1 名

糖尿病全体の知識を持ち、試験に合格したスタッフが在籍しております。医師とともに、患者さんの自己管理を支援します。